

第10回半田市議会定例会 総務委員会委員長報告書

当総務委員会に付託された案件については、12月12日、午前9時30分から、委員会室において、委員全員出席のもと慎重審査しましたので、その経過と結果をご報告申し上げます。

初めに、議案第74号中、当委員会に分割付託された案件については、補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

行政一般管理事務費のうち、光熱水費について、昨今の物価高騰に伴い、増額となることは理解できるが、増額を少しでも抑えるための全庁的な対応や対策は検討しているのか。とに対し、

市庁舎の空調は、エネルギー消費効率を考慮し、最適かつ、コストを抑えられるように管理を行ってきました。このたびの物価高騰に伴い、全庁的に少しでも電気代を抑えられるように、ウォーム・ビズの取り組みについても更なる強化を図るとともに、来庁者への啓発をしております。とのことでした。

その後、討論を省略し、採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

次に、議案第79号及び議案第82号については、それぞれ補足説明の後、慎重審査し、討論を省略し、議案ごとに採決した結果、2議案とも、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

次に、議案第83号については、補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

役職定年制を導入することにより、対象職員が担う業務はどのようなか。とに対し、

対象職員は、副主幹級に降任となりますが、これまでの経験を活かせる職務に従事していただくことを予定しています。とのこと。

給与月額は、従前の7割とのことだが、支給水準について、検討をどのようにしたのか。
とに対し、

支給水準については、現行の再任用制度と比べると、処遇が改善されることや、社会一般の情勢を考慮した結果、国が示した同水準としました。とのことでした。

その後、討論を省略し、採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり、可と認める
ことに決定しました。

次に、議案第84号、議案第85号、議案第86号及び議案第87号の
4議案については、それぞれ補足説明の後、慎重審査し、討論を省略し、議案ごとに
採決した結果、4議案とも、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定
しました。

以上、ご報告申し上げます。